

2026年度 日本手術看護学会北海道地区

セミナーⅠ 「急変対応の病態理解と判断力強化」～中堅が身につけるべき先読みと理解～

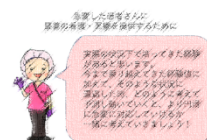
開催報告

2026年8月30日、Zoomウェビナーにて、セミナーⅠ「急変対応の病態理解と判断力強化」～中堅が身につけるべき先読みと理解～を開催しました。当日は全国各地から59名の皆様にご参加いただき、経験年数や世代を越えて、急変対応について楽しく、そして深く学び合う時間となりました。

前半の講義では、旭川医科大学病院 麻酔科蘇生科の黒澤温先生より、急変時の病態生理や術中モニタリング、事例を通じた判断の優先順位について、専門的でありながら実践につながる内容をお話し頂きました。

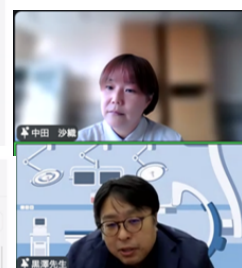
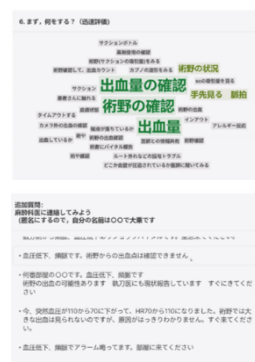


続いて、釧路労災病院 手術看護認定看護師の中田沙織先生からは、急変を未然に防ぐための観察・判断・情報整理について、明日からの現場で活かせるヒントをたっぷりご講義いただきました。



参加者からは、「麻酔科医の視点での話が実践に活かせそう」「参加型で考える機会が多く、とても学びになった」「日頃のケアの根拠をあらためて確認できた」など、うれしい感想が多数寄せられました。

講義後には、急変事例をテーマに、リアルタイムアンケートを活用した事例検討を実施しました。他の参加者の意見がその場で共有されることで、「そんな見方もあるんだ!」と気づきが広がり、オンラインとは思えないほど活気のある学びの場となりました。参加者からも、「視野が広がった」「現場の状況を具体的にイメージできた」といった声が聞かれ、双方向で学べるセミナーの魅力を感じていただけたようです。



今回はオンライン開催のため、全国どこからでも気軽に参加できることも大きな魅力となりました。学びたい気持ちがつながる場として、多くの方にご参加いただき、「来年も開催してほしい」「自施設でも講義してほしい」といった温かいメッセージもいただきました。参加された皆様にとって、充実した学びと新たな気づきのある時間となったことがうかがえます。

今後も、会員の皆様に「参加してよかった!」「また参加したい!」と思っていただけるよう、魅力あるセミナーづくりに取り組んでまいります。次回のセミナーでも、皆様と一緒に学ぶことを楽しみにしております。